



Yonago East Weekly

創立 / 1968年4月24日 事務所 / 米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 (0859)32 5531
例会日 / 水曜日12:30~13:30 例会場 / ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 (0859)33 0911
会長 / 宮本守 幹事 / 井上賢明 会報 / 西上哲弘 提供 / 東京印刷

出席報告

会員数78名 出席数 44名 欠席数 28名
出席免除会員 6名(荒川(雄)君、笠井君、伊藤(敬)君、村上君、田中君、戸田君)
出席率 61.11%
前回補正出席率 1/17 80.56% 1/10 87.50%

欠席者

足立君、深田君、藤尾君、池田君、石井君、河井君、小土井君、前田君、前畑君、松本(正)君、水島君、宮岡君、長棟君、野坂(裕)君、野津君、尾沢君、佐田山君、坂口君、杉本君、高橋君、高木君、種田君、寺崎君、植田君、内田君、上森君、吉岡君、安井君

ビジター

池田義則君(滋賀)、嶺山洋子君(神戸ベイ)

メーカー

佐田山君(1/23境港)、杉原君(1/25米子中央)、

新宮君、坂口君、高林君、種田君、細田君、川端君、小土井君(1/27GSE)

今週のお祝い

夫人誕生祝:1日足立延愛君、高林和夫君、2日尾沢三夫君、6日田中伊佐保君、12日橋谷伊佐夫君、14日石井敬薫君、27日木美俊彦君、30日野津一成君、前田武志君、森田積二君

スマイルBOX 22,000円 (累計672,000円)

本人誕生祝:小西君、夫人誕生祝:橋谷君、木美君、森田君、5/13に第3回米子自動車学校の感謝祭を開催致します。仮装大会の出場者、フリーマーケットの出店、交通安全のポスター、川柳、標語、書道の作品を広く募集しています。柳谷君、母の葬儀のお礼:村上(博)君

会長挨拶

昨年12月夢を見ました。今盛んに地球温暖化と言われています。後50年くらいで南極の氷が溶けて1m位海面が上がるそうです。私は海岸の近くに住んでいるのですが、自宅がぷかぷか浮いて大山の麓まで流れ着く夢でした。CO2の削減が叫ばれていますが、今ブラジルでは、車の30%がとうもろこしからのバイオエタノールを使っているそうです。車1台満タンにする量は、最貧国の食料としてのとうもろこし1人あたりの年間消費量に匹敵するそうです。我々としても温暖化を防ぐことに取り組んでいく必要があると思います。

幹事報告

1. 日本人親善朝食会(6/17)の取りまとめについて
 - ・各旅行社に申し込まれてない方
 - ・個人で手配されている方ガバナー事務所にて取りまとめます。
2. 「ロータリー章典日本語版」完成のお知らせ
3. 拉致被害者家族支援義損金をお願い
4. ポール・ハリス・フェロー・ピン授与
伊藤敬吾君(4回)
永島 武君(1回)
野坂美仁君(1回)



LEAD THE WAY

率先しよう

プログラム

「地区大会を振り返って2」(後半)

藤川RI会長代理講演「RI現況報告」のDVD視聴

以下は前半も含めた要約です。

今年の国際協議会は、私もシニアSAAとして奉仕した。最終日のキースピーカはピチャイ・ラタクル元国際ロータリー会長で、「リーダーシップと意欲の源」。彼の話はなぜ人を感動させるか。彼の話の中には人を思いやる優しい心と崇高なる全人格が言葉の端々ににじみ出てくるから、スピーチと日ごろの行い、彼の生きざまが相反していないということを知っているから。彼こそ真のロータリアンである。私のロータリーに対する思い、ビル・ボイド会長の強調事項等について話します。2002年、2003年、私はアナハイムで開催された国際協議会の研修リーダーを務めた。2週間余りの平均睡眠時間は2時間余り。厳しい研修だったが、貴重な体験と、世界各国からのすばらしい友達に出会うことができた。ピチャイ・ラタクルさんとの出会いは、強いインパクトを私に与えた。すばらしい異業種の友との出会い、自分の人生における価値観、生きざまを根底から変えるような人との出会い、それこそがロータリーの最高の魅力の一つである。ロータリーの職業奉仕で言う倫理観、道徳観とは、社会に対して積極的によきことをなすという社会的責任を自覚して職業の実践をするということ。松下幸之助さんは言った。利益とは社会に貢献した証である。多くの利益が与えられたということは、その利益を用いてさらに多くの社会貢献をせよという天の声であると。企業活動や専門職務者の目的は、ただ利益を上げることではなく、その本業を通じていかに社会貢献できるか、これこそがロータリーの職業奉仕のキーワードである。ガンジーは7つの社会的犯罪を掲げた。そのうち2つは倫理なき商売、労働なき富。これこそロータリアンが職業奉仕をするとき心しなければならぬ教訓である。ロータリーは皆様に完全を求めるものではない。ただ、皆様が最善を尽くすことを期待する。ロータリーで行うすべての奉仕は、してあげる奉仕ではなく、させていただく奉仕。ロータリーは成人教育の最高の場である。ロータリーがI serveにこだわる理由はここにある。それはそのままビル・ボイド会長が示したLEAD THE WAY率先しようにつながる道ではなかるうか。ビル・ボイド会長の4つの強調事項は水保全、識字率向上、保健及び飢餓、ロータリー家族。最低限の読

み書きや計算ができない人が世界に10億人。小学校に約1億3,000万人、中学校には2億7,000万人の子供たちが貧困のために通えない。この問題に対し我が国のロータリアンの意識は高いとは言えない。昨年10月、3,800地区、フィリピンを訪ね、非識字者のために提供しているCLEプログラム、その取得のために猛特訓している先生や、このプログラムのサポーターのフィリピンのロータリアンに出会った。何よりも劣悪な環境にもめげず、目を輝かせ勉学に励む何千人もの子供たちに出会った。この子供たちのためにも最低限小学校教育だけは受けさせたい、それが切実なる願いである。私たちがトイレで1回流す水の量8リットルはカンボジア、タンザニアなどの国の人々の1日の生活用水量と同量。今、日本の学校の給食、家庭、ホテル等で生ごみとして出す食物をお金に換算すると1兆円になる。世界には、飲料水さえ事欠いている10億人の人々がいるこの現代、1年間に1兆円捨てる国民が幸せになれるであろうか。ノーベル平和賞受賞者でケニアの環境副大臣ワンガリ・マータイ女史が世界で最も美しいと絶賛した「もったいない」という言葉を、本家のこの国では死語にしかけている。新世代の健全育成に奉仕することは、ロータリアンの最大の責務の一つである。インターアクト、ローターアクト、ライラ、青少年交換、それぞれのプログラムが青少年の健全育成に効果的な役割を果たしてきた。しかし、これらのプログラムに積極的に参加をして奉仕したロータリアンは意外と少ない。インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ、それらの目的、目標などは少し違う。しかしロータリアンの思いは一緒であろう。クラブを通して多くの友達と出会い、親睦を通し友情を構築してください。若者同士、悩みも語り合い、励まし合ってください。でも、自身の自己開発をすることも忘れないでください。周りを見渡し、若い感性で、我々ロータリアンが気づかなかつたり、意外と軽視している社会のニーズを受けとめ、真正面からぶつかってほしい。その行動は、将来にきっと役立つ自己修練につながる。新世代の健全育成のキーワードは、ロータリアンは真に青少年の模範になり得るかどうかが、この1点。私はロータリーの世界で迷ったり決断を迫られたときなどは、心の中でポール・ハリスに尋ねる。ロータリーはどこへ行くべきでしょうか。もちろん返事はない。でも、私は確信している。「超我の奉仕」を実践し続けたポール・ハリスが歩みし道を迷わず着実に歩み続けるならば、おのずとロータリーの行き先は決まるのではなかるうか。

次回プログラム

1月31日 「歳男放談」

藤尾信之君、橋谷伊佐夫君、芦立久君

2月7日 「ロータリーの友紹介」 橋谷伊佐夫君
「ドバイ水保全保健衛生支援事業について」

上森明郎君、種田進君

14日 5RC合同例会